

日本史

I 下記のA, B, Cの文章を読んで設間に答えなさい。解答はア～エのなかから最も適切なものを一つ選び、解答用紙Aにマークしなさい。

A

この時代、彫刻の分野では奈良の諸寺の復興とともに、奈良仏師の(　　)・(　　)父子や(　　)らが、仏像や肖像彫刻をつくり出した。奈良時代の彫刻の伝統を受け継ぎつつ、新しい時代の精神を生かした力強い写実性や、豊かな人間味の表れが、彼らの作風の特色である。

※ 文章中の(　　)についての設問はありません。

問 1 この時代とは、次のどれか。

- ア 平安時代 イ 鎌倉時代 ウ 室町時代 エ 江戸時代

B

連歌は和歌を上の句と下の句にわけ、一座の人びとがつぎつぎに句を継いでいく共同作品である。応仁の頃には(　　)が出て正風連歌を確立し、『新撰菟玖波集』を撰して、弟子たちと『水無瀬三吟百韻』をよんだ。

問 2 (　　)に入る人名は、次のどれか。

- ア 二条良基 イ 夢窓疎石 ウ 武野紹鷗 エ 宗祇

C

ペリー来航の前後から幕府や諸藩は欧米諸国の技術を受け入れて近代化をはからうとした。幕府は欧米諸国との交流を進め、その文化・学術を受け入れた。開国後、幕府は江戸に()を設けて、洋学の教授と外交文書の翻訳などに当たらせ、講武所で洋式砲術を含む武芸を教え、長崎では造船所が建設された。

問 3 ()に入る語句は、次のどれか。

- | | |
|----------|----------|
| ア 昌平坂学問所 | イ 蛮書和解御用 |
| ウ 蕃書調所 | エ 海軍伝習所 |

II 下記の文章を読んで設問に答えなさい。解答はア～エのなかから最も適切なもの一つ選び、解答用紙Aにマークしなさい。

西洋画は、(A)らによって開拓されたのち、一時衰退を余儀なくされたが、(B)による日本初の西洋美術団体である(C)の結成や、フランスで学んだ(D)の帰国によって、しだいにさかんになった。1896(明治29)年には、東京美術学校に西洋画科が新設される一方、(D)らは(E)を創立して画壇の主流を形成した。

伝統美術も、岡倉天心らの日本美術院を中心に、多くの美術団体が競合しながら発展していった。文部省も伝統美術と西洋美術の共栄をはかり、1907(明治40)年に文部省美術展覧会が開設されたので、両者は共通の発表の場をもつに至った。

彫刻の分野でも、(F)の伝統的な木彫と、アメリカやフランスで学んだ(G)らの西洋流の彫塑とが対立・競合しながら発達したが、絵画と同じく文展の開設によって共存の方向にむかった。

問1 (A)に入る人名は、次のどれか。

- ア 高橋由一 イ 梅原龍三郎 ウ 黒田清輝 エ 浅井忠

問2 (B)に入る人名は、次のどれか。

- ア 高橋由一 イ 梅原龍三郎 ウ 黒田清輝 エ 浅井忠

問3 (C)に入る語句は、次のどれか。

- ア 明治美術会 イ 春陽会 ウ 白馬会 エ 二科会

問4 (D)に入る人名は、次のどれか。

- ア 高橋由一 イ 梅原龍三郎 ウ 黒田清輝 エ 浅井忠

問5 (E)に入る語句は、次のどれか。

- ア 明治美術会 イ 春陽会 ウ 白馬会 エ 二科会

問 6 (F)に入る人名は、次のどれか。

- ア 萩原守衛 イ 平櫛田中 ウ 高村光雲 エ 高村光太郎

問 7 (G)に入る人名は、次のどれか。

- ア 萩原守衛 イ 平櫛田中 ウ 高村光雲 エ 高村光太郎

III 下記の文章を読んで設問に答えなさい。解答は最も適切なものを一つ、指定された解答用紙に答えなさい。

仏教を重んじた国家の形成に尽力した推古天皇と厩戸王が死去すると、唐の強大化による国際的な緊張の中、蘇我入鹿は厩戸王の子、山背大兄王を滅ぼして権力の集中を図ろうとする。それを阻止し、王権中心の中央集権を目指したのが(A)である。645年、(A)は中臣鎌足らとともに蘇我蝦夷・入鹿親子を滅ぼし、孝徳天皇を即位させて、政治改革を進めた。646年には詔を出して公地公民制への移行を目指す政策方針を示すなど、王権を中心とする中央集権化が進んだ。孝徳天皇の没後は、齊明天皇が即位するが、663年の白村江の戦いで大敗。これを機に、防衛の強化を余儀なくされる。667年、(A)は都を移し、即位して天智天皇となる。

天智天皇の死後、権力を手にしたのは弟の(B)であった。(B)は新しい身分秩序の編成や、富本錢の鋳造、律令・国史の編纂、藤原京^dの造営などを進めたが、それらの完成を見ずに死去した。(B)の目指した政策が一応の完成を見るのが、刑部親王や藤原不比等らによる(C)が完成する701年のことである。(C)の下、中央行政組織と地方組織が整理され、政治の仕組みがほぼ整ったと見てよい。中央行政組織では、神祇官が祭祀をつかさどり、(D)が行政全般を管轄した。地方組織としては、全国が畿内と七道に行政区画され、国・郡・里がおかれ、国司・郡司・里長が任命された。また、外交・軍事上の要地である九州北部には(E)が置かれた。

問1 (A)に入る人名は、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 穴穂部皇子 イ 有馬皇子 ウ 大海人皇子 エ 中大兄皇子

問2 下線部aの事件の名称は、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 乙巳の変 イ 藥子の変 ウ 禁門の変 エ 壬午の変

問 3 下線部 b の女性天皇は、一度退位した天皇が再び即位する重祚であった。一度目に即位した時の天皇名は、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 推古天皇 イ 皇極天皇 ウ 持統天皇 エ 孝謙天皇

問 4 下線部 c の戦いで、倭が対戦した連合軍の組み合わせは、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 唐と百濟 イ 百濟と新羅 ウ 唐と新羅 エ 新羅と高句麗

問 5 (B)に入る人名は、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 桓武天皇 イ 聖武天皇 ウ 天武天皇 エ 文武天皇

問 6 下線部 d に遷都する以前、7世紀の間に大王宮があった場所の順番として正しいのは、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 飛鳥淨御原宮 → 近江大津宮 → 難波宮
イ 近江大津宮 → 難波宮 → 飛鳥淨御原宮
ウ 難波宮 → 近江大津宮 → 飛鳥淨御原宮
エ 近江大津宮 → 飛鳥淨御原宮 → 難波宮

問 7 (C)に入る語句は、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 憲法十七条 イ 大宝律令 ウ 三世一身法 エ 弘仁格式

問 8 (D)に入る語句は、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 太政官 イ 左弁官 ウ 民武官 エ 令外官

問 9 (E)に入る語句は何か。解答用紙Bに記述しなさい。

IV 下記のA, Bの文章を読んで設間に答えなさい。解答は最も適切なものを一つ、
指定された解答用紙に答えなさい。

A

1221年に起きた承久の乱では、(A)上皇が朝廷方の勢力復権を目指し、鎌倉幕府を打倒するべく(B)追討の兵を挙げた。一か月に及ぶ戦いの後、乱は朝廷方の敗北に終わった。勝利した幕府方は、3上皇を配流した。^a1224年に(C)が執権に就任すると、翌年にその補佐役として政務を司る(D)を新設し、初代には(C)の叔父を任命した。

問1 (A)に入る人名は、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 順徳 イ 土御門 ウ 仲恭 エ 後鳥羽

問2 (B)に入る人名は、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 北条時房 イ 北条泰時 ウ 北条義時 エ 北条時政

問3 下線部aの配流先として間違っているのは、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 壱岐 イ 佐渡 ウ 土佐 エ 隠岐

問4 (C)に入る人名は、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 北条時房 イ 北条泰時 ウ 北条義時 エ 北条時政

問5 (D)に入る語句は、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 六波羅探題 イ 連署 ウ 評定衆 エ 西面の武士

B

戦国大名のなかには、領国支配の基本法ともいべき分国法を制定する者もいた。現存する同法のなかでも刑法関連の内容が詳細で最多の条文数を誇るといわれるのが、伊達氏の(E)である。その他にも、家臣同士の紛争における実力行使^bを禁じ、すべてを大名の裁決に委ねさせるという規定が複数の分国法に見受けられる。

戦国時代には農業や商工業についても制度整備が進んだ。新たに征服した土地では、戦国大名が家臣である領主や農民に対して自己申告させる方式の検地^cを実施している。また大名らは、小田原や一乗谷などに領国内の家臣団や商工業者を集住させ、政治経済や文化の中心を担う都市(F)を建設したり、金や銀などの鉱山開発や河川の治水事業などにも注力していった。

問 6 (E)に入る語句は、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- | | |
|--------|------------|
| ア 麻芥集 | イ 甲州法度之次第 |
| ウ 新加制式 | エ 早雲寺殿廿一箇条 |

問 7 (F)に入る語句は、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| ア 門前町 | イ 城下町 | ウ 寺内町 | エ 宿場町 |
|-------|-------|-------|-------|

問 8 下線部 b の規定とは、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- | | |
|-----------|---------|
| ア 御成敗式目 | イ 武家諸法度 |
| ウ 十三人の合議制 | エ 喧嘩両成敗 |

問 9 下線部 c を何というか。漢字2文字で解答用紙Bに記述しなさい。

V 下記の文章を読んで設問に答えなさい。解答は最も適切なものを一つ、指定された解答用紙に答えなさい。

ジョナサン・ス威フト『ガリヴァー旅行記』は小人国や巨人国など架空の国への冒険物語であるが、唯一実在の国がある。それが江戸時代の日本である。1709年6月、ガリヴァーは日本にたどり着いた。それから江戸に送られて「日本皇帝」に面会している。この年1月に江戸幕府第5代将軍(A)が死去しているから、これは第6代将軍徳川家宣であろう。ガリヴァーは架空の国ラグナグ国王の親書を携行していたので、幕府はそれを開封するために大げさな儀式を行った。

ガリヴァーは将軍家宣に2つのことをお願いしている。1つは帰国するために長崎へ送ってもらうことである。江戸時代の日本は四つの口と呼ばれる外国に開かれた場所があったが、長崎は(B)などヨーロッパに唯一開かれていた場所であった。扇形の人工の島である(C)には(B)商館が置かれていた。また長崎にはアジアの貿易船も来航しており、長崎市中には中国人が住むための居留地である(D)があった。

もう1つは、(E)を免除してもらうことである。当時の日本ではキリストンではないことを示すために、人々に強制していた。これを日本にやってくる外国人たちにも強制していたらしい。「鎖国」をしていた日本に関する正確な情報が、長崎と(B)を通じてヨーロッパに伝わっていたのである。

問1 (A)に入る人名は、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 徳川家康 イ 徳川家光 ウ 徳川吉宗 エ 徳川綱吉

問2 (B)に入る語句は、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア ポルトガル イ オランダ ウ アメリカ エ イギリス

問3 (C)に入る語句は、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 倭館 イ 出島 ウ 会所 エ 商場

問 4 下線部 a に関する説明として最も適切なものは、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 文治主義にもとづき、礼儀による秩序が重視されていたことのあらわれである。
イ 将軍の権威を高めるために、わざと外国の使者を冷遇していた。
ウ 外国からの使者が数十年ぶりだったので、大歓迎した。
エ 外国からの漂流民は、すべて将軍に挨拶することが義務づけられていた。

問 5 下線部 b に該当しないものは、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 松 前 イ 対 馬 ウ 薩 摩 エ 浦 賀

問 6 下線部 c に関連して、江戸幕府の外交政策は「鎖国」の他に何とよばれるか、それは次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 海 禁 イ 冊 封 ウ 朝 貢 エ 勘 合

問 7 (D)に入る語句は何か。解答用紙Bに記述しなさい。

問 8 (E)に入る語句は何か。解答用紙Bに記述しなさい。

VI 下記のA, Bの文章を読んで設間に答えなさい。解答は最も適切なものを一つ、
指定された解答用紙に答えなさい。

A

日清戦争後、それまで「眠れる獅子」と呼ばれていた清国の弱体化を知った列強諸国は、山東半島の膠州湾^a, 遼東半島の旅順・大連^b, 九龍半島の威海衛^cなどを相次いで租借し、独占的な特権を行使しはじめた。清国ではそのような列強による支配に対して1900年に義和団事件が起り、清国政府も同調して各国に宣戰布告をしたが、列強による連合軍によって鎮圧された。この時に日本も連合軍に加わって出兵し、その軍事力が高く評価されることとなった。そして1901年には清国政府が列強諸国に対して多額の賠償金と北京公使館区域への駐留を認める内容などを承認し（ A ）を締結した。

これ以降、ロシアは清国東北部の独占をさらに進め、勢力を南へ拡大させていく^dとしたため、韓国における権益を守りたい日本との間に軋轢が生じることとなつた。日本国内ではロシアとの開戦の準備を進めはじめた政府に対して賛同する声もあったが、内村鑑三や幸徳秋水^eらは非戦論を唱えた。

問 1 下線部 a を租借した国と下線部 b を租借した国の組み合わせとして正しいものは、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- | | |
|------------|----------|
| ア a : アメリカ | b : ロシア |
| イ a : フランス | b : ロシア |
| ウ a : ドイツ | b : フランス |
| エ a : ドイツ | b : ロシア |

問 2 下線部 c を租借した国と日本が1894年に締結したものは、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- | | |
|------------|------------|
| ア 日英同盟協約 | イ 日英通商航海条約 |
| ウ 日米通商航海条約 | エ 桂・タフト協定 |

問 3 (A)に入る語句は何か。解答用紙Bに記述しなさい。

問 4 下線部dについてロシアによる満州經營を認める代わりに日本の韓国に対する優越権を認めさせる「満韓交換」を主張した人物は、次の誰か。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 伊藤博文 イ 桂太郎 ウ 陸奥宗光 エ 山県有朋

問 5 下線部eの人物が創刊した新聞の名称は、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 平民新聞 イ 国民新聞 ウ 万朝報 エ 時事新報

B

日露戦争は1905年9月に当時のアメリカ大統領の斡旋によって講和条約が締結されることで終止符が打たれた。日本の外務大臣(B)とロシアのウイッテが調印したポーツマス条約の内容は、ロシアが日本による韓国への指導権を認めること、旅順・大連の租借権と東清鉄道の長春以南の鉄道とその付属の利権を日本に譲渡すること、サハリンの南半分の割譲、沿海州・カムチャッカ半島の漁業権を認めることであった。しかし、日本国内では長期にわたる戦争で多大な犠牲をはらったものの賠償金を得られない内容であることに対して反発が高まり、9月5日に(C)で条約破棄を唱える暴動も起こった。一方、日本の満州進出はこれ以降本格化し、1906年には関東州を管轄する関東都督府を旅順に設置し、南満州鉄道株式会社を設立した。

問 6 下線部f「日露戦争」の経過について間違っているものは、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア アメリカとイギリスは日本に経済的な支援をした
イ 日本は旅順の要塞を陥落させたが、奉天会戦では敗れた
ウ ロシアのバルチック艦隊は日本の連合艦隊に敗れた
エ ロシア国内では革命運動がおこり戦争継続が難しくなった

問7 (B)に入る人名は、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 井上馨 イ 小村寿太郎 ウ 大隈重信 エ 青木周蔵

問8 下線部gの「サハリンの南半分」とは、北緯何度以南のことか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 45度 イ 48度 ウ 50度 エ 55度

問9 (C)に入る言葉として正しいものは、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 上野公園 イ 浅草公園 ウ 日比谷公園 エ 飛鳥山公園

問10 下線部hの本社があった場所は、次のどれか。解答用紙Aにマークしなさい。

- ア 大連 イ 奉天 ウ 長春 エ ハルピン